

正しい運転操作

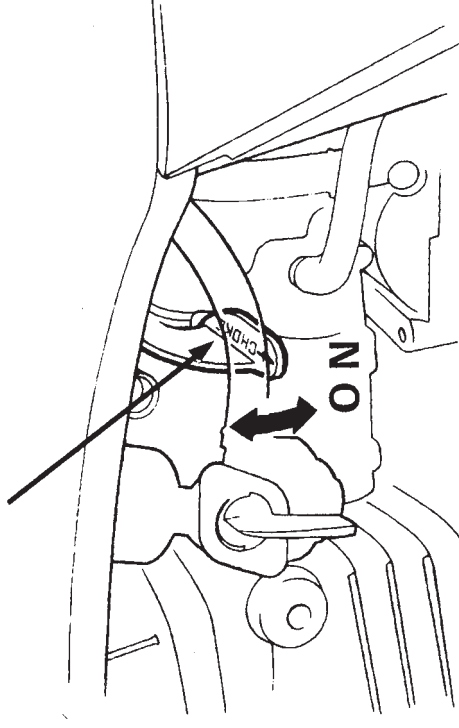
エンジンのかけかた

- エンジンが冷えているとき
- 1. エンジンキルスイッチが“RUN”になっていることを確認します。
- 2. 燃料コックレバーが“ON”になっていることを確認します。
- 3. メインスイッチを“ON”にします。
- 4. チェンジをニュートラルにします。(ニュートラル表示灯で確認してください。)

※この車は、セーフティスタータ機構を採用していますので、チェンジが入った状態では、エンジンは始動しません。但しこの状態でも、クラッチレバーを握ればエンジンは始動します。

- 5. チョークレバーをいっぱいに押し下げます (ONの状態)。
- 6. スロットルグリップを閉じ、スタータボタンを押します。

チョークレバー



- 7. エンジンがかかったらチョークレバーが“ON”の状態では暖機運転を続け、回転が下がってきたらチョークレバーを完全に戻してください。
- 8. サイドスタンドが確実に格納してあることを確認してからスタートしてください。
- エンジンがかからないときは、77 ページ記載の要領で確認してください。